『ヤードスティック』

自立式ジャンプ高計測スケール

- ✓ 普段のフィールドやコートでジャンプ計測可能
- ✓ 助走やステップを踏んだ実践的なジャンプの計測に
- ✓ 地上からの絶対的跳躍高と相対的跳躍高を同時に計測

1cm間隔の羽根をはじく、世界的にスタンダードな測定方式です

エスアンドシー株式会社

〒612-0019 京都市伏見区深草平田町7-3-208

TEL &FAX 075-643-7507

http://www.sandcplanning.com/

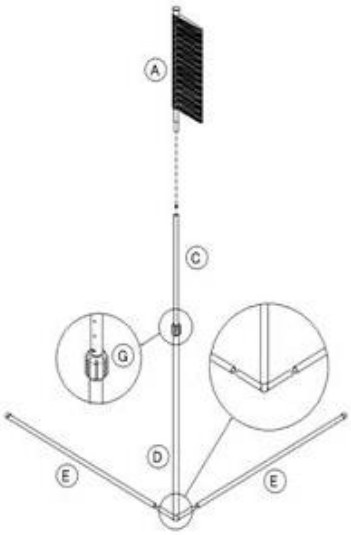
Yardstick

ヤードスティックとは？

ヤードスティックは、SWIFT社製(オーストラリア)の自立式ジャンプ高計測スケールです。下肢の爆発的筋力・パワー発揮を知るための最も簡単で信頼性のある国際標準テスト“垂直跳び”において、これまで国内では手にチョークを付け、壁に掛けられた目盛に触れる方法が広く用いられてきました。ヤードスティックは1cm間隔の羽根型の目盛をはじくという方式で、これまでの“壁”による窮屈さや、“指先にチョーク”という煩雑さから解放されます。普段、練習や試合を行っているフィールドやコートで、いつものように助走やステップを踏んでの実践的なジャンプ測定が可能です。測定手順も至って簡単で、1度のジャンプで地上からの「絶対的跳躍高(最高到達点)」と「相対的跳躍高」を同時に知ることが出来ます。アメリカやオーストラリアをはじめ、スポーツ現場ではこの方式が最も広く用いられています。

←ランニングジャンプの測定も可能

壁際での測定では難しい、全力での助走を付けたジャンプの測定です。踏切足の左右差や助走距離によってのジャンプ高の差など、工夫次第で様々なパフォーマンスを知ることができます。



組み立て式で測定の場所を選ばない→

重量のある土台バー・支柱部・羽根式測定目盛を繋ぎ合わせるだけでセッティング完了です。キャリーケースはキャスター付きで持ち運びに大変便利です。

計測は簡単3ステップ→

まず、直立状態でまっすぐ手を伸ばしリーチ高を計測します。次に、おおよそ跳べるであろう範囲の羽根をあらかじめ避けておきます。最後に、ジャンプして羽根を軽くはじきます。二回連続で触れなければ、触ることができた最も高い位置を記録とします。

- 総アルミニウム製 組み立て式
- 最低測定高160cm
- 最大高335cm
- 1cm単位の目盛幅
- キャリングケース付き
- 追加延長バー(60cm)標準付属
- オーストラリア製

定価 ¥192,600－ (税別) +送料

S&C CORPORATION
スポーツ科学計測テクノロジー
エスアンドシー株式会社
〒612-0019 京都市伏見区深草平田町7-3-208
TEL＆FAX 075-643-7507
http://www.sandcplanning.com/